

<p>産業宣教: OMC時代の一心、全心的、持続の目標 (39) — 税務・会計専門家 — 「暗やみの文化を光の文化に」(ロマ16:23)</p>	<p>聖日1部: 国外宣教、国内伝道の奥義(Ⅱ列2:1-11)</p>	<p>聖日2部: 次世代に残す文化遺産(ハガ2:1-9)</p>	<p>伝道学: 伝道者の生活の一心、全心的、持続の目標 (39)「キリストを知らせ」(マタ16:13-20)</p>
<p>1. ガイオが持った専門性 1) 専門家 2) 経済家 3) 伝道人</p> <p>2. ガイオの信仰 1) マタ16:13-20, マタ28:16-20(公生涯) 2) 使1:1-14, Ⅲヨハ1:2(初代教会) 3) ロマ16:23(世界福音化)</p> <p>3. ガイオの弟子の人生(ロマ16:23) 1) ガイオ, エラスト, クワルト(チーム構成と疎通) 2) 後援チーム(専門教会) 3) インターンシップ(Remnant)</p>	<p>*序論 ▲なぜこの地には幸せがないのか。 1)原罪が何かを知らないで、そうなのだ。神様を離れてしまったのだ。神様をなぜ離れたのか。サタンの誘惑で離れた。私の心、考え、家系、現場の中に入ってきて神様を信じられなくさせたのだ。分かってみたら、私の人生が誰にも分からないように、その暗やみの言いなりになっているのだ。(創世記3章、6章、11章) 2)苦闘-偶像宗教 ▲それゆえ、人間は偶像、宗教を作ったのだ。ところで、やってみたら効果がある。それが悪霊、サタンの働きだ。 3)私も知らない間に、私のたましい、精神、重要なことはみな奪われたのだ。 4)どうにもならなくて、食べて生きなければならぬから、からだも病気になる 5)解かってみたら、私の背景が地獄だ。そうするうちに、死ぬ日、本当に知らなかったが、地獄に行くのだ。 6)こういう問題が家系に伝えられて、私たちの次世代が苦労をする。 ▲それゆえ、神様が何も要求されず、何の条件なく、約束された。それが旧約聖書で、新約聖書だ。キリストを送ってあなたを滅ぼすサタンを打ち砕く。サタンが持ってきた滅亡の中にいるあなたに道を開く。キリストを送って、あなたに臨んだ災いを止める。これを分かれば、礼拝する時間がすばらしい時間だ。いくら難しくても大丈夫だ。これから、みなさんに迫ってくる時間は、ものすごい祝福の時間だ。 ▲オバデヤが、この秘密を知って、預言者100人を隠した。私たちが神様の前で理由ある人生を生きなければならぬ。オバデヤは、自分の命よりさらに重要なことがあると分かったのだ。神様がどのように答えられたのか</p>	<p>*序論-偶像文化を防ぐ者 ▲神様が最も大きい答えを誰に与えられたのか。偶像文化を防ぐ者に与えられた。なぜそうなのか。この偶像はサタンを崇拜することだ。これがサタンが滅亡させる方法だ。サタンの願いは、みなさんとともに礼拝することができないようにさせることだ。目に見えなくサタンは今でもみなさんを試みている。みなさんがいせ物に人生をささげて、神様の祝福を受けられないように… ▲神殿建築礼拝であるが、みことばから先に悟って、霊的なことから先に分かれなければならない。サタンは神様に礼拝をしないで、私を崇拜しろと言う。完全に滅びるように…どのようか。偶像の神殿を作れ。それで神様に礼拝する正しく悟った人々が、聖殿(神殿)を作った。時代時代ごとに、この人物が出てくるとき、神様が働かれた。 1)レムナント7人が何と戦ったのかその国の人を滅亡させる神像崇拜するのと戦った。モーセ(エジプトのピラミッド) 2)バビロンで三人の青年が何をしたのか。神像にお辞儀をしなかった。ヨドにすべての文化をひっくり返す教会、すべての迫害した者がひざまずくしかない神殿を作りなさい。私たちの次世代が全世界に契約を語れる神殿を作りなさい。 3)チュ・キチヨル牧師-神社にお辞儀をできない。神様が用いられるしかない。 ▲すべての宗教がサタン崇拜をするのに、神様はするなおつしやられた。サタンに滅ぼされるなど…この事実を知っている人たちにどんな答えを与えられたのか。 1.聖書の証拠 1)幕屋を作ったモーセにどんな答えをくださったのか。奴隷から解放された。 2)神殿を作ったダビデに戦争で解放される働きを与えられた。 3)神殿の再建-バビロンで神殿を再建するとき与えられたみことばが「ハガ2:1-9節だ。すべての暗やみが崩れるようになる。「主の御告げ!」 2.歴史の証拠 1)アメリカ-3団体の神殿 2)ヨーロッパ-長い間続いた寺院ごとなってしまった 3)全世界にモスレムのモスクを作っている。これを防ぎなさい。みなさんが力がなくても、契約だけ握れば、神様が答えをまとめて与えられる。 4)日本-大型の神社仏閣。日本の災いを防ぐ神殿を作りなさい。世界を生かす神殿を再建しなさい。 5)タイ、イン、韓国-とても大きい偶像神殿 3.終わりの時の災いを防ぐ神殿を準備しよう 1)地域文化を変える神殿 2)多民族を生かす神殿 3)個人が祈ることができる神殿を作りなさい。 4.結論(6節) ▲「しばらくして、もう一度、わたしは天と地と、海と陸とを揺り動かす。」契約を握りなさい!この霊的戦いに祈りが24時で出てきたら、神様はみなさんを通して働かれるだろう。偶像文化から人を救い出すようにしてください!偶像文化に陥った者を生かす学業になるようにしてください!偶像文化に滅亡の中に陥った者を生かす産業になるようにしてください!この地域と多民族と多くの人を生かす神殿を作るようにしてください!」</p>	<p>1. マタ16:13-20</p> <p>2. キリストを知らせ 1) カルバリの丘の契約(マタ28:1-15, マタ28:16-20) 2) オリーブの山の答え — 国(使1:3) 3) マルコの屋上の間の答え — 力(使1:8)</p> <p>3. 三位一体の神様 1) 神の恵みによって救われる(ヨハ3:16) 2) キリストであるその子を受け入れる(ヨハ1:12) 3) 聖霊の感動によって(Ⅰコリ12:3)</p> <p>区域教材41課:12の人生問題を解決する伝道者の方向 — 根本(使1:1-8)</p> <p>しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。(8節)</p> <p>序論 / 神様は災いを止める急務な計画を持っておられます。 1. 使1:1-8 ・ 神様はローマの属国になったイスラエルの前に置かれた7回目の災い(AD.70~1948年)を止める計画を持っておられました。 2. 神様は強大国の偶像のゆえに起きる世界の災いを止める計画を持っておられます。 3. 神様は末世時代に起きる多くの災いを止める計画を持っておられます。 * そのために、早く三つの根本内容と方向を回復しなければなりません。</p>
<p>核心: RUTC時代の一心、全心的、持続の目標 (39)「福音と癒し」(使1:1-8)</p>			
<p>1. 神様の恵み 1) エペ2:8-10 2) ヨハ15:16 3) ロマ5:8, マタ16:16, ヨハ1:12</p> <p>2. 捨てること 1) 個人のワナ 2) 教会の隔てられた壁と枠 3) 世の中の落とし穴</p> <p>3. 成り立つ癒し 1) オリーブの山と根本癒し(マタ28:15-20, 使1:1) 2) オリーブの山と霊的な癒し(使1:3, 8, 14) 3) マルコの屋上の間と教会の癒し(世の癒し)(使2:1-47)</p>	<p>1. オバデヤはエリヤを助けた。 ▲オバデヤはエリヤの弟子で、神様の祝福をたくさん受けて、宮内大臣になった。悪い暗やみを倒すカルメル山の霊的戦闘をするようになるのに、それを作り出した人がオバデヤだ。 2. 預言者100人を隠した。 ▲これは命をかけて献身をしたということだ。命をかけなければならぬ。預言者を隠したということは、自分の持っている物質をみなささげて、献身したということだ。これが7000弟子を残す道になった。 3. オバデヤはエリヤを助けた。 ▲神学校のために祈らなければならない理由がここにある。 1)エリヤが危機に会ったときに付いて行った弟子だ。 2)今日読んだ本文に、エリヤはエリヤを最後までついて行って、その倍の力を伝えられた。 3)そして、ドタン町運動をした。国を災いから防ぐドタンの町運動 4. 結論 - RTS(レムナント)神学研究院聖日 1)RU正しい神学生を育てなければならぬ。本当に正しい教会で福音の足跡を残さなければならない。 2)今日から副教役者を大切に思って祈りなさい。正しい献身をするように、倍の霊を求めて話せる人になるようにして、ドタンの町運動ができる主役になるようにしなければならぬ。</p>	<p>1. 聖書の証拠 1)幕屋を作ったモーセにどんな答えをくださったのか。奴隷から解放された。 2)神殿を作ったダビデに戦争で解放される働きを与えられた。 3)神殿の再建-バビロンで神殿を再建するとき与えられたみことばが「ハガ2:1-9節だ。すべての暗やみが崩れるようになる。「主の御告げ!」 2. 歴史の証拠 1)アメリカ-3団体の神殿 2)ヨーロッパ-長い間続いた寺院ごとなってしまった 3)全世界にモスレムのモスクを作っている。これを防ぎなさい。みなさんが力がなくても、契約だけ握れば、神様が答えをまとめて与えられる。 4)日本-大型の神社仏閣。日本の災いを防ぐ神殿を作りなさい。世界を生かす神殿を再建しなさい。 5)タイ、イン、韓国-とても大きい偶像神殿 3.終わりの時の災いを防ぐ神殿を準備しよう 1)地域文化を変える神殿 2)多民族を生かす神殿 3)個人が祈ることができる神殿を作りなさい。 4.結論(6節) ▲「しばらくして、もう一度、わたしは天と地と、海と陸とを揺り動かす。」契約を握りなさい!この霊的戦いに祈りが24時で出てきたら、神様はみなさんを通して働かれるだろう。偶像文化から人を救い出すようにしてください!偶像文化に陥った者を生かす学業になるようにしてください!偶像文化に滅亡の中に陥った者を生かす産業になるようにしてください!この地域と多民族と多くの人を生かす神殿を作るようにしてください!」</p>	<p>本論 / 1. ただ(使1:1, イエス・キリスト) → 理由を発見 1) 滅亡のただ — 創3:4-5(New Age), 6:4-5(フリーメイソン), 11:1-8(臨時的成功) 2) 災いのただ — 使13:1-12, 16:16-18, 19:8-20(文化、作品、芸術に入り込む) 3) 解答のただ — 使1:1, 3, 8, ヨハ19:30, ガラ2:20</p> <p>2. 唯一性(使1:3, 神の国) → 答え 1) もっとも低い所で私だけができるところ ・ 奴隷(ヨセフ)、養子(モーセ)、出家者(サムエル)、羊飼(ダビデ)、農夫(エリヤ)、囚人(イザヤ)、異端の濡れ衣(初代教会) 2) もっとも高い所で献身できること (1) 創41:38, 45:1-5 — ヨセフ (2) Ⅰ列18:1-20 — オバデヤ (3) エス4:1-16 — エステル (4) ダニ6:1-28 — ダニエル 3) だれもできない所でできること (1) だれも見ることができない所 — 使3:1-12, 8:4-8 (2) だれも行かぬ所 — 使17:1, 18:4, 19:8, 19:21, 23:11, 27:24 (3) だれもできないこと — 使13:1-12, 16:16-18, 19:8-20</p> <p>3. 再創造(使1:8, 証人) → 証拠 1) 救いは再創造の祝福 — Ⅱコリ4:16, 5:17, ガラ2:20 2) 伝道者の目標は成功ではない(その後のもの) → サミット (1) 霊的サミット(使1:1-14) (2) 技能サミット(使2:9-11) (3) 現場サミット(使2:41) 3) 伝道者の目標はエリートではない(その後のもの) → 再解釈 (1) 使2:1 (2) 使3:1 (3) 使4:12 4) 伝道者の目標は、征服ではない(世界福音化) → 再創造 (1) 使11:19-30 (2) 使16:6-10 (3) 使19:21</p> <p>結論 / イザ6:13(切り株)、ゼ2:7(残った藁)、Ⅰペテ1:1-2(散らされた旅人) * 私の現場で残った者、残す者、残る者、残れる者を探して立てなさい!</p>

週間メッセージの流れ(2016.10.9-2016.10.15)

1) 聖日1部(10月9日)→ ゴリヤテに勝ったダビデの全心(詩23:16)

▲12の人生問題で暴れる未信者の姿と、そこから逃れられずに信仰生活をしている人を見て試みにあわず、ダビデのように契約を握るようになされて感謝します。私の真の必要と年齢と時代によって私が何をすべきかを知って、まず霊的な力を育てますように。神様が与えられるタラントを握って全心的に、神様の契約とみこころに全心的に。私の歳にどこに全心的に最後の機会をつかんで、サタンがひれ伏す災いを転じて福と成す祝福を味わいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2) 聖日2部(10月9日)→ 一つのだけの持続(Ⅱ列2:1-11)

▲礼拝の祝福、定刻祈りの祝福、24時祈りの時に起きることを知って、神様が願っておられる最高の答えを味わって、信仰を適用させてくださり感謝します。まず、霊的なサミットの祝福を知って、霊的な背景を知って、霊的なサミットを味わう伝道者になりますように。私の産業が7000弟子を見つけるほどに、上から与えられるタラント、力と権威、再創造の答えを味わいますように。ドタンの町運動の答えを味わう文化サミットとして、エリシャの望み、誓い、答えを私のものとして味わいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

3) 区域教材(10月9日)→ 41課:12の人生問題を解決した伝道者のはじまり-発見(創世記39:1-6)

▲みなさんは人生の12の問題をもって多くの人々に答えを与えなければならぬ。

- ①当然の問題と当然の答え-創世記3:4-5(サタン)、創世記6:4-5(ネフィリム)、創世記11:1-8(バベルの塔)、使徒13:1-12(シャーマニズム)、使徒16:16-18(占い)、使徒19:8-20(偶像宗教)、ヨハネ8:44、出20:1-5、マタイ11:28、使徒8:4-8、ルカ16:19-31、マタイ27:25→ここに答えを与えなさい
- ②必然的な問題がくるしかない-エジプト(ピラミッド)、ローマ(神像)、日本(偶像)、こういうものが偶像文化として作られて、問題がき始める。
- ③絶対的問題-絶対解決できない問題がくる。それゆえ、私たちは絶対的な答えを与えるのだ。福音は単なる答えではなくて絶対的な答えだ。
- ④結論-人生問題12からはやく抜け出さない。救われても、創世記3章、創世記6章、創世記11章の私中心で生きてはならない。

4) 新しい家族および現場働き人修練会(10月11日)→

▲1講:12の問題-見なければならぬこと(創世記3章、6章、11章)

- ①序論-畏(私、私たち、所属から抜け出すことができないこと)これが未信者の根本状態なのに、ここから抜け出せなければサタンの標的になる。
- ②畏にかかる根本背景-創世記3章(私)、6章(お金-ネフィリム時代)、11章(神様がいない成功-バベルの塔)→これがサタンの戦略で、隠れたおとりだ。
- ③宗教はサタンが作ったのだ-私中心、人間偶像化、形状偶像化(福音を捜し出すためのカルピンの5大教理-人間の全的墜落、無条件的選び(恵み)、制限的・限定的贖罪(信仰)、不可抵抗的恩恵、聖徒の堅忍)
- ④宗教は霊的問題を作り出す-先進国(征服)、後進国(助け)、中進国(変質)、選民思想(7つの災い)、モスLEM(世界の災い)、精神病、執着/中毒/分裂
- ⑤結論-捨てることを捨てなさい(山上垂訓、マタイ13章、マタイ16:13-20、マタイ17:1-9、カルバリの丘/オリブ山/マルコの屋上の間の約束)

▲2講:12の問題-回復すること(使徒13章、16章、19章)

- ①序論-使徒13章、16章、19章の偶像文化が福音文化に回復しなければならない。
- ②神殿が福音の文化遺産になるように、信仰観になるように教えなさい-モーセの幕屋運動、ダビデの神殿運動、初代教会の世界神殿運動。伝道運動の大きい答えだ。
- ③理由-福音がなくなってしまった時代の偶像文化は結局、暗やみ文化だ。
- ④今から21世紀を準備しなさい-次代を生かす文化神殿、多民族を生かすグローバル神殿、内面世界を生かす霊的神殿を作りなさい。
- ⑤結論-3つの戦争(災いを伝える神殿、福音を防ぐ神殿、福音を伝える神殿)

▲3講:12の問題と12のいやし

- ①序論-12の問題(畏-創世記3章/6章/11章、落とし穴-使徒13章/16章/19章、個人滅亡の枠6つ)→こういうことの中から救われて神の子どもになったということは奇跡だ。

- ②個人のいやし(内面世界)をどのようにするのか-静かな時間+(みことば)黙想の時間+(一人で)いやしの時間+力を要する時間を持ちなさい。これが祈りだ。そうすれば、ある日24時の時間がきて、そうすれば25時、永遠なことが見える。最もやさしい方法はメッセージをのがしてはならない。
- ③定刻祈り(黙想)-創世記3章、6章、11章のいやし
- ④常時祈り(現場)-使徒13章、16章、19章のいやし(霊的戦いで勝利)
- ⑤集中祈り-6つの個人の滅びの枠のいやし
- ⑥結論-今からくる答えを置いて21の本質の中で答えをずっと捜し出しなさい。9つのポイントを持って人を生かしなさい。世界福音化の祝福を味わいなさい。(ローマ16:1-2、ローマ16:3-4、ローマ16:23)

5) RTS(レムナント神学研究院)海外留学生使命者特講(10月12日)→ 崩れたところをたてなさい

- ①水準(Base)-ユダヤ人(思想)、ガリラヤ(無能)、ローマ(世の中の力)水準から抜け出さない。
- ②基準(Way)-カルバリの丘/オリブ山/マルコの屋上の間(使徒1:1,3,8)、使徒2:1-47、ガラテヤ2:20
- ③標準(Situation)-生活の中で(ピリピ1:9-10)、問題と危機の中で(使徒11:19)、答えの中で(使徒19:21)

6) RTS(レムナント神学研究院)学長特講(10月12日)→ 隠された3つの働き

- ①うつわ準備-9のポイントを持って人を判断しなさい。21の本質を味わいなさい。ローマ16:17-20、ローマ16:25-27 世界化を準備しなさい。
- ②教会を生かす日-人々が陥る罠(創世記3章、6章、11章)、落とし穴(使徒13章、16章、19章)、滅びの枠(6つ)をいやして救い出してあげなさい。
- ③イエスが教えられた奥義-山上垂訓(先にする)、天国のたとえ(マタイ13章)、信仰告白(マタイ16:13-20)、変貌山(マタイ17:1-9)、ゲツセマネ(祈り)、カルバリの丘(ヨハネ19:30)、オリブ山(最後の講壇)
- ④結論(探ること)-残った者(レムナント-隠された者/散らされた者/旅人)、病気になった者、多民族の弟子

7) 産業宣教(10月15日)→ 一心全心的持続の目標(39)- (税務+会計専門家)暗やみ文化を光の文化に(ローマ16:23)

▲24常に祈る課題があってこそ祈りを知っている人だ(24を味わうのだ)。これをしていけば、ここで発見されることが神様がくださった課題だ。ここから全てのもの、みことば成就が起きる課題になるべき。今から3つの祈りを常にしなさい。

- ①専門チーム構成(ガイオ)-専門家、経済人、伝道人(伝道者)
 - ②伝道チーム構成(ガイオの信仰)-公生涯+初代教会+世界福音化に実際に参加した人物
 - ③後援チーム構成(ガイオの生活)-ガイオ/エラスト/クワトロ(疎通)、専門教会、インターンシップ(RT)
 - ④結論-福音と伝道+1千万弟子+聖書の伝道戦略+産業宣教+レムナント+重職者運動
- ▲国家/教会/個人(家主)+無関税(有益)+多くの税金を出して(有益)

8) 伝道学(10月15日)→ 一心全心的持続の目標(39)キリストを知れば(マタイ16:13-20)

▲キリストを知れば-宗教いやし(マタイ16:13-20)+根本いやし(カルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の間)+生活いやし(ヨハネ3:16、ヨハネ1:12、1コリント12:3)になる→キリストを知るようになさせてあげなさい!

9) 核心訓練(10月15日)→ 一心全心的持続の目標(39)-福音といやし(使徒1:1-8)

▲伝道は個人の救いだけあるのではなく、当代の霊的問題を防ぐことだ。すべての人が災いをまぬがれて神楽にくるようになりなさい。

- ①序論-福音を知らなければ奴隷、戦争、捕虜、属国→福音だけが解決することができる。福音は根本のいやし(創世記3章、6章、11章)+文化のいやし(使徒13章、16章、19章)+個人のいやし(運命6つ)+教会のいやし(宗教-偶像)+未来のいやし(マタイ24章、25章、Ⅱテモテ3章、黙示録)+次世代のいやし(使徒命、成人式、派遣式)。福音をよく味わうということは、21の本質を味わうことだ。これで答えを出しなさい。
- ②福音は神様の恵み-エペソ2:8-10、ヨハネ15:16、ローマ5:8、マタイ16:16、ヨハネ1:12
- ③捨てること-個人の罠(未信者状態)、教会の詰まった垣根と滅亡の枠、世の中の落とし穴
- ④なるようになるいやし-カルバリの丘と根本のいやし、オリブ山の霊的いやし、マルコの屋上の間の教会いやし
- ⑤結論-答えの中の答えはなりたつこと(祈り)-献身(9ポイント-上/下/左右、福音の高さ/広さ/深く、過去/現在/未来)

10) 区域教材(10月16日)→ 42課:12の人生問題を解決する伝道者の方向-根本(使徒1:1-8)